

# 土浦平和の会の30年

1994年4月30日結成総会

(亀城プラザ)19名参加

沼田清介氏講演「私の戦争体験」

# 平和・文化運動前史

- '94年以前の市民運動については小笠原徹さんのメモがある(2007年総会時の講演から)
- 1950(s24)年 5大国平和協定が締結されたとき土浦平和懇談会がアピールを発表し、署名運動を行った
- 1952(s27)年 仮称「平和憲法擁護連盟結成準備会」に参加した
- 1954(s29)年 第5福竜丸被曝のとき「原水爆禁止運動」推進のアピールを発表
  - 翌年第1回原水爆禁止世界大会に代表を送った
  - 事務局長 小笠原徹氏
- 1957(s32)年 第1次訪中団茨城県代表として訪中。  
日中友好協会土浦支部結成(事務局長 小笠原徹氏)
- 1961(s36)年 土浦勤労者音楽協議会(労音)結成。外山滋リサイタル開催
- 1967(s42)年 住井すえ「橋のない川」映画化記念講演、翌年土浦上映。
  - この年土浦市民会館が開館
- このような市民運動の中で母親連絡会、新婦人の会支部もでき、ビキニ水爆実験を契機に始まった母親大会、平和行進の取り組みが続けられた

## 原水禁・核廃絶運動

\* 原水禁・平和行進は毎年中心的課題として取り組んできたが、現在は7団体で作る実行委員会として取り組んでいる

‘94年 反核学習会(増田善信氏、コープコミュニティーセンター)

平和の会、ポップの会、新婦人の会共催で40人参加

‘95年 フランス核実験抗議緊急集会(代門ホール)

フランス核実験に抗議文(フランス大統領あて)

‘05年 被爆60周年「原爆と人間展」始まる。

2023年で18回継続(県南生涯学習センター)

# 原爆と人間展



パネル展示は毎年8月の1週間行われます  
ピースデーは平和祈念式典参加の代表の  
報告や被爆者の体験談が発表されます



# 平和行進

- 1994年から県南実行委員会(つくば)に参加 土浦準備会を作る
- 平和行進土浦コース  
(土浦実行委員会が初めて取り組んだ1994年平和行進に平和の会から18名参加)

## 参加団体(現在)

新婦人土浦、保健生協土浦、全日本年金者組合土浦、土浦革新懇、土浦地域労連、土浦平和の会、コープポッポの会の7団体)

- 原水爆禁止・平和行進自治体カンパは市長、市議会議長、教育長からいただき、市長の歓迎メッセージもいただきます

# 平和行進

石岡ー かすみがうら庁舎ー

土浦亀城公園(昼食休憩)

土浦駅ーコープ土浦店ー

ー 荒川沖駅

通し行進者泣かせの最長コース  
ですが、昨年から途中車移動を  
取り入れました



# つどい・行動

## • 反戦

‘94年8月 平和のつどい(平和の会、土浦平民懇共催)

‘94年 安保破棄諸要求実現県民大集会初参加(つくば)

‘95年 百里基地反戦集会

‘96年 安保破棄・平和とくらしを守る県民集会(つくば)

\* この年から10・21反戦集会はつくばに参加するようになりました

‘97年から日米防衛協力の指針(ガイドライン)見直し

が始まり、周辺事態法、有事立法

の研究が進められた

‘98年9・8 戦争法反対連絡会結成

神立駅・土浦駅・荒川沖駅チラシ配布・宣伝行動



# 平和を求める土浦市民連絡会

‘01年9・11アメリカの同時多発テロ

\* ブッシュ大統領の「報復戦争」と小泉政権の「後方支援」引き受けという憲法を踏みにじる暴挙が国民の怒りを呼び戦争反対の市民行動が活発になる

## 戦争法反対連絡会を改称平和を求める土浦市民連絡会

‘01年 アフガン署名(土浦駅15人、110筆)

テロ根絶報復戦争反対デモ

‘02年 有事立法反対署名(土浦駅20人、108筆)

有事立法反対集会(ワークヒル) ポスター貼り出し・街宣(平和の会)

‘03年 有事・イラク中央集会

(日比谷) (明治公園) (日比谷・牛久)

土浦駅署名・宣伝行動・学習会・パレード(連絡会)

イラク派兵反対チラシ配布(平和の会右粕、烏山)

‘04年 イラク派兵反対ピースアクション(亀城プラザ)

ワールドピースアクション(つくば、水戸など)





# 終戦の日のつどい

- '94年8月15日 平和の集い

(亀城プラザ 平和の会、土浦平民懇共催)

\* 実行委員会形式で例年おこなわれるようになった。

亀城プラザ、1中地区公民館、まちかど蔵、市民会館、ワークヒル

参加団体

コープポッポの会、新婦人土浦、保健生協土浦、全日本年金者組合土浦、土浦革新懇、土浦地域労連、土浦平和の会の7団体になった。

'05年8・14 戦後60年平和のつどい

\* 実行委員に四人の市議も参加 300人の規模になった

'06年8・12 戦後61年平和のつどい

\* 実行委員長に助川前市長 この年 500人規模になった

# 憲法を守る

- 1997年 5・3憲法記念集会

新婦人土浦、土浦民主商工会、ポッポの会、  
高教組土浦支部、土浦革新懇、土浦平和の会  
6団体共催(市民会館80名)



\* 5月3日は実行委員会形式で開催されましたが、最近は大戸市の集会に参加しています

- 2000年5・21 憲法ミュージカル土浦公演

‘05年 2・19

憲法九条土浦の会結成  
(小森陽平氏講演)



## 憲法・戦争法・原発共同行動

- **日米防衛協力の指針(ガイドライン)1997年**  
戦争協力法反対土浦連絡会結成
- **憲法九条土浦の会**（2005年結成）自民党の憲法改悪、戦争準備を阻止するために9人の呼びかけ人によって結成された九条の会に呼応して土浦の会が結成された  
安倍政権の憲法改悪に反対する署名行動、街頭宣伝、スタンディング
- **核兵器廃絶土浦地域連絡会**（2006年結成）核兵器廃絶署名を進める全国の会に呼応してけっせいされた
- **憲法を守る共同センター**（2015年7団体の共同センターとして結成）安倍政権による憲法改悪、集団的自衛権の容認に反対する行動センターとして結成。現在9団体で3000万署名、街頭スタンディングを毎月恒例でおこなっている

## 原発廃炉

2011年福島原発事故を受けて原発反対の声が広がりました

## さよなら原発土浦連絡会

を結成し憲法守る運動と結んで共同行動継続

土浦平和の会は各団体の共同行動に参加して活動を続けている

# 平和の旅

‘94年 松代大本営見学ツアー(17名参加)

\*この年から毎年平和の旅

平和の旅は関東各県の他長野県、山梨県  
静岡県などの戦跡を中心に続けてきました

横須賀の米軍基地、自衛隊基地

千葉県の館山赤山地下壕、東京

の新宿戦跡、日吉の海軍艦隊司令隊

本部地下壕、北富士の自衛隊訓練

長野県松代の大本営地下壕などの

見学で本土決戦の準備の実態や

自衛隊、米軍の基地の実態を知る

ことができました。バスの旅は平和を語る場になりました

遠くは岩手県の遠野で民話の故郷を見学したり、花巻で

宮沢賢治の文学の心を学ぶことができました。



松代大本営地下壕



館山赤山地下壕